

広

報

こうさ

【表紙】 凍てつく夜空を駆ける星屑のかけら

しんしんと静かに暮れゆく年の瀬

CONTENTS

- 02・令和4年年頭あいさつ
- 08・こうさの話題 ドラ・パト隊が文部科学大臣から表彰
- 10・町からのお知らせ セルフメディケーションで自身の健康を守るう
- 14・健康だより 認知症になっても人生を楽しみましょう
- 24・Kosa Style 大津高校サッカー部・一村聖蓮さん (仁田子区)

No.630

January 2022

1

コロナ禍を照らす絆を結ぶ 協働で目指す新しいまちづくり

町民の皆様、明けましておめでとうございませう。

皆様には、輝かしい新年を健やかに迎えのことと心からお喜びを申し上げますとともに、平素からの町政全般にわたる温かいご支援とご協力に対して厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の脅威によって令和3年の成人式が中止となり、夏のあゆまつりのにぎわいも失われるなど、長く続くコロナ禍への不安を常に感じながら過ごした一年だったように思います。一方で、国が推し進める2回のワクチン接種や教育現場での一人一台のタブレット端末整備を始めたこと、さまざまな対策を町として着実に実施できたことは、このコロナ禍を乗り切るための大きな前進となりました。以前の日常を取り戻すにはまだまだ時間が必要ですが、国の地方創生臨時交付金を有効に活用しながら、皆様に寄り添った支援を通して、共にこの危機に打ち勝ちたいと考えています。

また、医療従事者や施設職員の皆様の尽力によって救われた命が数多くあったことを私たちは決して忘れてはなりません。この新しい年を無事に迎えることが

できたことに感謝し、その喜びを分かち合いたいと思います。

さて、本町では、町民の皆様と共に作り上げた「第7次甲佐町総合計画」に基づいた新しいまちづくりが昨年4月から始まりました。10年後のまちの未来を描いた本町最上位に位置するこの計画では「人と自然が共生し、にぎわいを育む安全・安心・快適を実感できるまち」を基本理念として掲げています。緑川の豊かな流れが育んだ歴史や文化が今も息づくこのまちで、わたしたちは先人たちの残した知恵と工夫を活かしながら暮らしてきました。豊かな自然や歴史、文化、人情といった、日常風景を形作るかけがえないものがこの地にはあふれています。町では、これらを大切にしながら、住民一人一人が日々の暮らしに小さな幸せを感じ、住み続けたいようなまちづくりを進めています。

そのような中、昨春秋に誕生した国史跡「陣ノ内城跡」は、ヒトとモノが交わる緑川流域の中心地として重要視されてきた甲佐の歴史を象徴するものです。中世から近代に至る益城地域の歴史を語る上で欠かせないこの史跡を、本町を代表するやな場や甲佐神社、大井手川が流れ



甲佐町長 奥名 克美

る商店街の街並みを始めとした町内外の地域資源と連携させながら、コロナ禍で求められる新しいかたちのにぎわい創出につなげていきたいと考えています。

また、昨年、美里町と結んだ連携協定は、双方の共通資産である緑川流域の魅力をもっと最大限活用するための架け橋となるものです。私たちはこの2年、かつてないほど交わりを制限された時間を過ごしてきました。長く暗いコロナ禍を照らすのは、やはり人と人との交流で生まれる絆やそこで交わされる心の温もりではないでしょうか。この協定で結ばれた2町がさまざまな形で、心が通った関係を築いていければと思います。

人口減少、少子・超高齢社会により地域コミュニティの維持がますます困難となる中、町民の皆様との協働は、新しいまちづくりに必要不可欠です。本町のまちづくりに参加していただいている町内外の皆様と今一度絆を結び、新たな出会いや交流を楽しみながら、職員も一丸となつてこの苦難を乗り越えるべく全力を尽くす覚悟です。

終わりに、町民の皆様、議会の皆様には、本年も変わらぬご指導とご支援の程をよろしくお願い申し上げますとともに、町民の皆様にとりまして輝かしい一年となることを祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

令和4年の年頭にあたり、甲佐町議会を代表し、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、新たな期待と希望をもって、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から町議会に對しまして温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大は一昨年にも増して、生活や経済活動に多大な影響を与えました。

そのような中、本町においては、ワクチン接種が5月から始まり、町民の接種対象者の9割を超える方が2回目の接種を終えられ、また、感染リスクを避ける皆様の行動により、感染拡大は落ち着き

町民の声を届けるために

甲佐町議会議長
宮川 安明



を見せておりますが、年末には、新たな変異株が発生するなど、まだまだ予断を許さない状況でもあります。

町議会といたしましても、人口減少や超高齢社会を迎え、さまざまな課題も出てきている中、新型コロナウイルス感染症による生活への影響緩和政策など町民の一人一人が安心で、幸せな日々をお過ごしただけですよう、一層の努力を重ねて参る所存でございます。

本町の基幹産業である農業や商工業の振興、緑川を活かした観光振興など地域経済の振興政策や甲佐の魅力を活かした定住政策など、より一層推し進める必要があると考えております。

町民の皆様の声に耳を傾け、町民の皆様の代表であることを強く自覚し、日々研さんに努め、開かれた議会づくりを目指していききたいと思っております。

夢と希望あふれる「甲佐の教育」を目指して

甲佐町教育長
蔵田 勇治

明けまして、おめでとうございます。

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。日頃から本町の教育行政に温かいご理解とご支援、ご協力を頂いておりますことに衷心より感謝申し上げます。

町民の皆様におかれましては、新たな期待や希望と共に新春を迎えられていることとお慶びを申し上げます。

さて、コロナ禍の本町におきましても、学校教育や社会教育を始め、体育・スポーツ活動、文化活動など広い分野で計画変更や活動中止を余儀なくされています。そのような中にも、未来への明るい光を予感できる出来事もありました。

一つは「陣ノ内城跡」が昨年10月に国指定史跡となったことです。今後、天然記念物「麻生原のキンモクセイ」に次ぐ

本町2例目の国指定文化財となった「陣ノ内城跡」を甲佐の財(たから)として大切に保存して行かねばなりません。また、子どもたちのふるさと教育にも大いに活用したいと考えています。

もう一つは、国のGIGA(ギガ)スクール構想に基づき、本町の全小中学校児童生徒に一人一台のタブレットPC配備が実現したことです。本町は、平成29年度から郡内の先陣を切つてICT教育機器を導入しながら組織的に推し進めて参りました。AIと情報化をキーワードとした未来社会「ソサエティ5.0」を生き抜く子どもたちを育てて行くことは、学校教育の大きな課題です。

このコロナ禍を乗り越えるため、今こそ学校教育・社会教育がその役割を果たすべき時ではないかと考えます。今後とも皆様との協働による夢と希望あふれる、文教の町・甲佐の教育づくりに、深いご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



熊本地震を忘れないためにできる事

11月21日（日）町内各地で総合防災訓練が行われました。
同訓練は、熊本地震を教訓として、大雨や台風、地震などの自然災害に迅速に対応できるように日ごろから備えるため、町が主催。甲佐町消防団や各自主防災組織など約900人が参加し、町内各地でさまざまな訓練に取り組みました。



1_高台への要支援者の搬送訓練を行う西寒野区の皆さん 2_緑町区では防災マップを活用して避難経路を確認 3_整備した防災用かまどで炊き出し訓練に取り組む世持区の皆さん 4_糸田区では11月20日（土）に防災教室を開催 5_町職員に熊本豪雨での災害対策本部運営などを説明する球磨村防災管理官の中渡さん 6_12月9日（木）に熊本大学准教授の竹内さんから地域防災について学ぶ民生委員やケアマネージャー

■2年ぶりに全町で取り組む総合防災訓練

11月21日（日）町内各地で、甲佐町総合防災訓練が開催されました。

2年ぶりの開催となった総合訓練は感染症対策を行いながら実施。午前8時に大雨による特別警報が発表されたという想定で訓練放送が流れると各地で訓練が行われました。

緑川の氾濫で浸水被害が予想される西寒野区では、高台への歩行困難者搬送訓練を実施。切り出した真竹とブルーシートで作った簡易担架や車いす、リヤカーを使いながら、搬送方法を確認しました。緑町区では、高齢者を対象

に防災マップを活用して避難経路を確認。自主防災組織の活動支援事業を活用して防災用かまどを整備した世持区では、炊き出し訓練を実施しました。糸田区では、町くらし

安全推進室の佐々木室長を招いた防災教室を開催し、防災への意識を高めました。

■町職員や民生委員・児童委員が専門家に学ぶ

町生涯学習センターでは球磨村の防災管理官を務める中渡さんが講演。町職員が熊本豪雨の体験などに耳を傾けました。12月9日（木）には民生委員・児童委員などが熊本大学の竹内さんから地域防災への取り組みを学びました。

「公助」の限界と「自助」「共助」の重要性

くらし安全推進室
佐々木 善平 室長



昨今の大規模災害では、住民を支援すべき行政自体が被災し、公的な支援（公助）が滞ってしまう場合があります。そのようなとき、特に重要なのは地域コミュニティの防災力（自助・共助）です。町では、防災士の育成や自主防災組織の活動の支援を行っています。

いざというとき、住民同士の支え合いは大きな力になります。防災訓練などを通して地域の防災力を高めましょう。

●お問い合わせ先

町くらし安全推進室 ☎096 - 234 - 1167

広報紙で見る球磨村の今



広報くまむら2021年 7月号

特集 あの日から一年

令和3年7月4日午前8時30分。人吉球磨地域に甚大な被害をもたらした豪雨災害から一年となるこの日、サイレンの音と共に黙とうが捧げられました。忘れもしないあの日から始まった復興への歩みを振り返りながら、変わり行く球磨村の今を伝えています。



「広報くまむら」はこちらからご覧ください▶

■自然の猛威に無力さを知る

令和2年7月の豪雨は、村民25名の尊い命を奪いました。

7月4日の朝、降り続く雨と迫りくる濁流の中で、救助を求める住民の声が今も耳から離れません。あの日、私達は自然の猛威に対していかに無力なのかを思い知らされました。4日午前3時30分に避難指示を発



球磨村防災管理官
中渡 徹さん

あの日、危機が迫る住民に防災無線で涙ながらに避難を訴える。村の危機管理業務統括のため平成29年4月より現職。元自衛官。

令し、防災無線で命を守る行動を呼び掛けました。その後1時間で状況は深刻化。緊急サイレンを使用して住民に身の危険が迫っていることを伝えました。とにかく逃げてくれという一心でした。

■自分の命を行政に依存しない

この災害では、住民相互に声を掛け合い、助け合いながら避難した例が山ほどありました。避難するのに移動手段がないという声も聞きますが、自分の命を守るためには、自らの手段で早めに安全な場所へ避難するしか方法はありません。

田舎に行くほど行政に対する依存度が大きくなる傾向にあります。しかし、自分の命まで行政に依存してはいけません。向こう三軒両隣の精神こそが自主防災の原点です。

令和2年7月豪雨の被災地と絆をつなぐ

■甲佐中学生が災害ボランティアで被災地支援

11月13日（土）球磨村と芦北町で甲佐中学生の有志84人が災害ボランティア活動に取り組みました。

この活動は、甲佐ライオンズクラブの支援を受けた同校（永瀬善久校長）が実施するもので、今回で4回目。昨年11月に被災後初めて球磨村を訪れた生徒たちは、被災家屋の土砂撤去などを手伝い、以来定期的に同地区の住民と交流を深めています。

今年度最初の訪問となったこの日、1年生から3年生までの84人は2つの被災地に別れてボランティア活動に従事。豪雨災害後、生徒会で集めた募金を贈った佐敷中学校を訪れたグループは、同校（吉本裕康校長）の生徒たちと合同



▲佐敷中学生徒から募金へのお礼の言葉を受ける甲佐中学生徒



▲球磨村神瀬地区で道路に堆積したままの土砂を撤去する甲佐中の生徒たち



▲芦北町の仮設住宅で入居する子どもたちと交流する甲佐中学生徒たち

で芦北仮設住宅の入居者との交流を楽しみました。球磨村の神瀬地区を訪れたグループは、道路に残る土砂の撤去や花壇の整備、古民家の清掃に汗を流しました。

仮設住宅でボランティアに参加した豊永はるさん（横田区）は「熊本地震の時、小学生だった私たちはたくさん温かい支援をいただきました。今度は私たちが被災者の皆さんに寄り添っていきたくです」と笑顔を見せました。

上益城を舞台に繰り広げられた熱戦



▲御船町役場前から益城町総合運動公園陸上競技場までの8区間37.7キロを1つのたすきでつないだ本町代表選手団の皆さん

5町が駅伝で冬の上益城を駆け抜ける

12月12日（日）第46回上益城郡町対抗駅伝大会が開催されました。

上益城郡体育協会などが主催する同大会は、御船町役場前をスタートして益城町総合運動公園陸上競技場をフィニッシュとする8区間37・7キロで競技が行われ、郡内の5町から男女混合5チームが出場し、冬の上益城を駆け抜けました。

本町からは、1区・内田千里さん（甲佐中2年・上早川



▲結団式で奥名町長に力走を誓う平崎さん

4区）、2区・本田平さん（九州運輸局・上早川2区）、3区・山下優心さん（自営業・中横田区）、4区・田上美悠さん（開新高3年・上早川二区）、5区・松井亜都さん（甲佐中1年・北原区）、6区・堀田偉生さん（甲佐中3年・東寒野区）、7区・平崎隆誠さん（甲佐町役場）、8区・弓削律希さん（自営業・横田区）の8人が出場し、フィニッシュを目指してたすきをつなぎました。

大会の前に町生涯学習センターで行われた本町代表選手



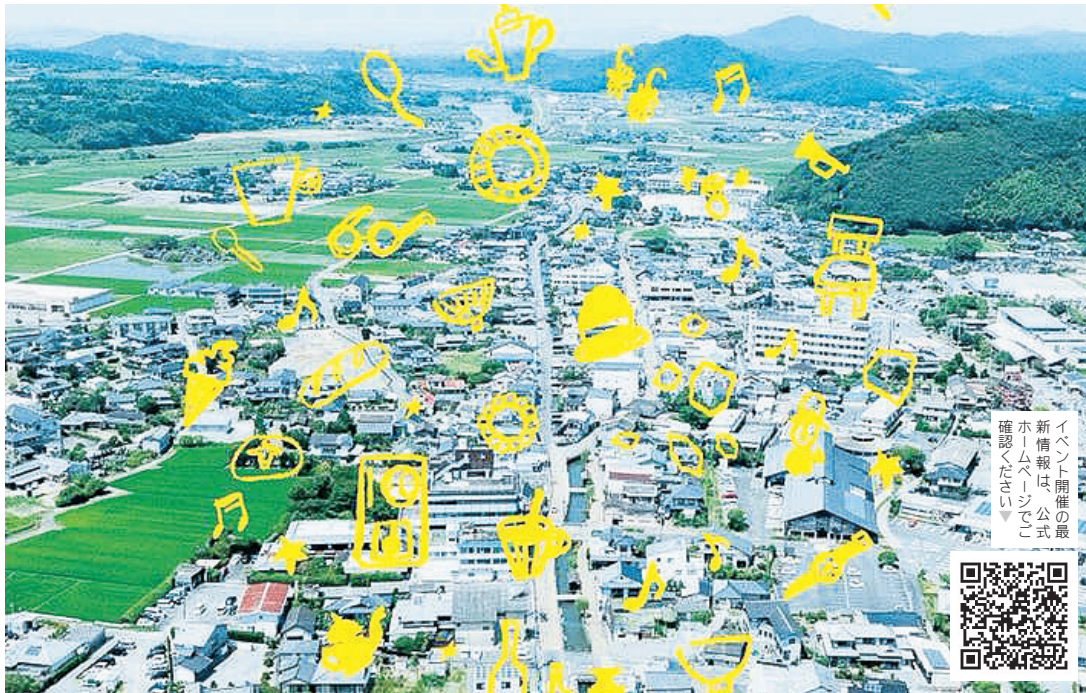
▲スタートの号砲を待つ1区のランナーたち

団の団結式では、選手を代表して平崎選手が「仲間と共に団結し最後まで諦めず走りぬくことを誓います」と力強く宣言。新型コロナウイルス感染症対策として沿道からの声援が無い中、たすきをつないだ8人の競技者は2時間16分7秒でフィニッシュまで走り切りました。

4区（塔の木／甲佐高校裏）の3・3キロを12分32秒で駆け抜けた田上美悠さんが2チームを追い越す快走を見せて区間賞を受賞。「去年よりタイムは伸びなかったですが、2年連続で区間賞を受賞することができて良かったです」と笑顔を見せました。



▲4区で区間賞を獲得した田上さん



◀あなただけの宝物を探しに商店街へ出掛けてみませんか

イベント開催の最新情報は、公式ホームページでご確認ください



1/23（日）甲佐蚤の市が2年ぶりに開催

Cosa-Nominoichi Vol.9

■甲佐のにぎわいをつくる秋のイベントが復活

毎秋、10月の第一日曜日に開催されてきた甲佐蚤の市。令和2年秋に開催が予定されていた前回の蚤の市は、新型コロナウイルス感染症の影響でやむなく中止になりました。あれから1年3カ月。さまざまに出店が軒を連ね、商店街がにわかに活気づく甲佐蚤の市が帰ってきます。

町内外から駆けつけたお店には、店主自慢のアンティークや色とりどりの手作り雑貨が並びます。宝探しをするようにあなただけの一品を、この日限りのマーケットで見つけてみませんか。

9回目となる今年の甲佐蚤の市は初めての冬開催。寒さがちよっぴり苦手な人も、コロナ禍で外出を控えていた人も、いつもと違うわたしたちのまちの商店街に足を運んでみましょう。このまちに流れる穏やかな時間をぜひ、お楽しみください。

▼開催日

令和4年1月23日（日）午前10時～午後4時

▼雨天決行・荒天中止

※感染症発生状況などで判断

▼出店者

- ・物販：約90店
- ・飲食：約30店

▼会場

- 甲佐町商店街一帯
- 駐車場（予定）

▼甲佐小学校グラウンド

- ・甲佐町商工会横臨時駐車場
- ・甲佐町役場

※駐車台数に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

■手指消毒やマスクの着用など感染症対策の徹底を

実行委員会では、新しい生活様式に基づき、会場での検温や手指消毒を行います。会場でのマスク着用や検温へのご協力をお願いします。

▼甲佐蚤の市実行委員会

096-2334-0272

<https://cosanoinichi.wix.com/cosa>

wix.com/cosa



▼賞状を手に笑顔を見せる北川隊長（中）と市下隊員（右）



ドラ・パト隊が文部科学大臣から表彰

学校安全ボランティア活動奨励賞

12月2日（木）嘉島町民会館で、学校安全ボランティア活動奨励賞を受賞した龍野地区防犯パトロール隊「ドラ・パト隊」（北川國昭隊長）が県教育委員会から賞状の伝達を受けました。

これは子どもへの安心安全な学校教育活動に貢献する優れた活動を行っている団体を文部科学大臣が表彰するもの。今年度は全国27団体が選ばれ、県内での受賞は同隊のみ。

同隊は、龍野地区社会福祉協議会が中心となって平成20年に発足。防犯ベストや帽子、たすき、腕章などを身に付けて散歩や買い物などを

「ながらパトロール」や毎朝の登校指導を通して地域の子どもの見守り活動などを実施しています。令和元年には警視庁が主催する全国防犯ボランティアフォーラムで九州ブロック代表として活動報告を行うなど、他団体にも影響を与えていることなどが評価され、今回の受賞となりました。

親子で学ぶプログラミング

カダブラ株式がプログラミング教室を開催

11月27日（土）町生涯学習センター・視聴覚室で、小学校で必修化されたプログラミング教育の基礎を親子で学びました。

この催しは、WEBシステムやプログラミング教育教材の開発などを行うカダブラ株式会社（東京都）が、県内の事業所新設に併せた地域貢献事業の一環として開催。参加した親子連れは、プログラミング学習用ソフト「Scratch」を使用して、命令を組み合わせることでゲームを作成しながらプログラミングの基礎を学びました。



▲授業のはじめにあいさつするカダブラ株式の佐藤さん（中）



◀制服マルシェを企画した越名さん（右）と瀬川さん

「もったいない」を「ありがとう」に

制服の無料譲渡で子育て支援

11月27日（土）甲佐町子育て支援住宅の集会所で、学生服の無料譲渡会「制服マルシェ」が開催されました。

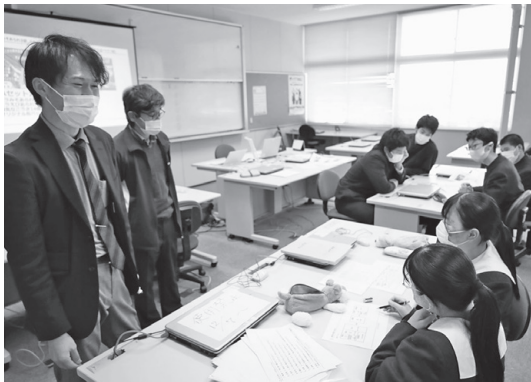
この譲渡会は、甲佐町集落支援員の越名智美さん（大町区）が、学生服専門リユースショップを運営する瀬川裕美さん（熊本市）の協力を得て初開催。甲佐中生徒の保護者から同店への問い合わせが増えたことがきっかけで、卒業生の家庭に保管されたままの制服の無償提供を呼び掛け、必要な家庭へ譲渡する場をつくるのが目的。訪れた保護者は「卒業が近くなり、買換えを躊躇していたので助かりました」と笑顔を見せました。

甲佐高生が経営を考える

未来創造（株）が出前授業

11月15日（月）甲佐高校で、町が連携協定を結ぶ未来創造株式会社（熊本市）の出前授業が開催され、ビジネス情報科で学ぶ3年生6人が経営について学びました。

同授業は、昨年につき、同校（堀川丞美校長）が地域資源の掘り起しなどに取り組む同社に依頼。生徒たちは自らが手掛けたあられを使った商品セットを考案し、設定した売上目標を達成するための販売戦略を議論しました。この商品セットは、町のふるさと納税返礼品として実際に登録されています。



▲未来創造(株)の松永さん（左）と議論する甲佐高生たち



▲鳴山のメンバーから里山の木々を学ぶ児童たち

ふるさとの自然の豊かさを学ぼう

龍野小野外教室

11月15日（月）上早川の鳴山（しぎやま）で龍野小児童が野外教室に参加しました。

同教室は、地域の自然と親しむことで環境への感性を育てることを目的に同小（大江律子校長）が毎年実施。里山クラブ「鳴やま」（井藤直行代表）の協力で、児童たちは落葉やどんぐりを使った作品づくりに取り組んだり、整備された里山を散策しながら動物の足跡や木々を見分けたりしました。

この教室に10年以上携わってきた井藤さんは「この活動も今年で一区切り。これからは別の形でふるさとの自然を伝えていけたら」と笑顔を見せました。

全国大会で練習の成果を発揮

マーチングバンド・堀田さんと硬式野球・北選手



▲全日本マーチングコンテストで演奏を披露した熊本工業高校の堀田さん（左）と神宮球場野球大会に参加した中部学院大学の北選手

11月21日（日）大阪府で開催された第34回全日本マーチングコンテストに堀田茜さん（熊本工業高校2年・東寒野区）が出場しました。

堀田さんがチューバを担当した同校は、九州大会で金賞を受賞し全国大会へ進出。25校が集う大阪城ホールで練習の成果を発揮し、同校の銀賞獲得に貢献しました。大会を終えて堀田さんは「銀賞という結果は残念ですが大舞台に出場できたことを誇らしく思います」と笑顔で話しました。

また、11月20日（土）～25日（木）東京都で開催された第52回明治神宮野球大会に北隆照選手（中部学院大学3年・津志田区出身）がベンチ入りを果たし、春季の全日本大学野球選手権大会と並ぶ大舞台を戦うチームを支えました。

東海・北陸・愛知3連盟の王座決定戦決勝でサヨナラ勝ちを収めて神宮への切符をつかんだ中部学院大は、2点のリードを保って終盤を迎えるも神奈川大に逆転を許して初戦敗退。北選手は「神宮球場で味わったこの悔しさを次につなげていきたいです」と決意を述べました。

セルフメディケーション で自身の健康を守ろう



詳しくは町住民生活課までお尋ねください

■自分自身の健康に責任を持ち ましょう

セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と世界保健機関（WHO）は定義しています。

年に一度健診を受け自分の体の状態を確認するとともに、日ごろから自分の体に関心を持ち、規則正しい生活を送りましょう。しかし、かぜや軽いけがなどのときは、OTC医薬品を上手に活用することも大切です。症状の改善が思わしくない場合などは、医療機関を受診するなどしましょう。

▼OTC医薬品とは

OTC医薬品とは、「Over The Counter」の略で、カウンター越

しに対面販売で医薬品を買うことを指しており、薬局や薬店・ドラッグストアなどで処方箋なしに購入できる医薬品を意味します。OTC医薬品は「要指導医薬品」と「一般用医薬品」に分類されます。購入の際は、薬局や薬店・ドラッグストアなどにいる薬剤師等の専門家に相談しましょう。「要指導医薬品」は薬剤師の方との相談が義務付けられています。

■セルフメディケーション 税制を活用しましょう

セルフメディケーション税制とは、医療費控除の特例として健康の維持増進・疾病の予防への取り組みとして一定のOTC医薬品を薬局や薬店・ドラッグストアなどで購入した際に、購入費用が年間1万2000円（控除上限8万8000円）を超えている場合について、確定申告により所得控除を受けられる制度です。町の健康診断や予防接種、勤務先の定期健康診断、特定健康診査、がん検診のいずれかを受診した人が対象です。購入したOTC医薬品のレシートを保管しておきましょう。ただし、医療費控除と併用することはできません。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線105)

■一般事務職員を採用予定

町では、令和4年4月1日採用予定の職員を募集しています。あなたの柔軟な発想や行動力を、ふるさとのまちづくりに活かしてみませんか。

▼試験職種および採用予定人員
2人程度

▼受験資格

- ・平成7年4月2日～平成16年4月1日に生まれた者
- ・日本国籍を有する人
- ・地方公務員法第16条各号に当てはまらない人

▼申し込み手続き方法

【持参または郵送の場合】
郵送の場合は、町発行の採用試験申込用紙に必要事項を記入し、

84円切手を貼った返信用封筒

（宛先、郵便番号を明記）を同封し、「甲佐町職員採用試験申込」と朱書きして簡易書留郵便で送付してください。

※持参の場合は、町総務課窓口にて提出してください。

【電子申請の場合】

町公式ウェブサイトの試験案内「インターネット操作方法」をよく読んで申し込んでください。

▼申し込み受付期間

12月13日（月）～令和4年1月5日（水）

※郵送の場合は、1月5日（水）消印有効です。

※インターネットの場合は、1月5日（水）午後5時までに正常に到達したものを受け付けます。

▼一次試験内容

- ・教養試験（一般知識、文章理解判断・数的推理、資料解釈）
- ・適性検査（作業能力および職務への適応性）
- ・作文試験

▼二次試験内容

個人面接ほか

お申し込み・お問い合わせ先

町総務課

☎096-234-1140
(内線221)

ふるさとのまちづくり を担う若者求む!



詳しくは町総務課までお尋ねください

町総務課 ☎096-234-1140(内線221)

国民年金

新成人の皆さんへ
20歳から国民年金



詳しくは町住民生活課までお尋ねください

■国民年金はみんなの支え合いの制度です

国民年金は、老後や障がいを負ったときの生活を、現役世代のみんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、20歳から60歳までの人が加入し、国民年金保険料を納め続けることで、老後や病気が、けがなどで障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

国が責任をもって運営するため安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

■国民年金の給付は3種類

国民年金には、65歳以降、生涯

にわたり受け取れる「老齢年金」のほか、病気や事故で障がいが残った場合に受け取れる「障害年金」や、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた配偶者または子が受け取れる「遺族年金」があります。

■国民年金保険料の納付が免除または猶予される制度

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。また、学生の人は一時的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。

免除または猶予をされる際は、申請が必要です。

■国民年金保険料は期限内に納めましょう

国民年金保険料を未納のままにしておくと、老後や障がいを負ったときに年金が受け取れないことがあります。保険料は必ず期限までに納めましょう。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所

096・367・8144

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線105)

国民健康保険

■国民健康保険は加入者の皆さんの助け合いの制度です

国民健康保険は、加入者の皆さんが国民健康保険税を納付し、病気やけがに備える制度です。その制度のおかげで、私たちは医療費の一部を負担するだけで医療を受けることができています。

もし国保がなかったら、医療費は全額自己負担になります。国保制度を支える貴重な財源である国保税を納めない、この制度が成り立たなくなってしまう。

■国保の加入・脱退は忘れずに届け出ましょう

国保は、加入の届け日からではなく、国保加入の資格を得た日から課税され、やめる月の前月ま

国民健康保険税が国保を支えています



詳しくは町住民生活課までお尋ねください

で計算されます。

加入の届け出が遅れたり、ほかの保険に加入したのに国保をやめる届け出をしないままだと、保険料と国保税を二重に支払ってしまうこととなります。

■国保税を滞納すると

高額な医療費を負担する前に限度額認定を受けていれば、医療費の自己負担は限度額までで済みません。しかし、滞納がある場合は限度額認定証が交付できない場合があります。高額な医療費をいったん窓口負担しなければなりません。

さらに、滞納が続くと、通常の保険証より有効期限が短い「短期保険証」や保険証の代わりとなる「資格証明書」が交付される場合があります。この「資格証明書」は国保の被保険者であることを証明するだけのものです。医療費はいったん全額自己負担となります。

■納付には口座振替が便利です

皆さんの支え合いで成り立っている国保の健全な運営のために、国保税は納期限までに納めましょう。

納付には、便利で安心、確実な口座振替がおすすです。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線106)

Library

町生涯学習センター図書室からの1月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

医療の在り方や命の意味を問う感動巨編

袖月 裕子著 / 『ミカエルの鼓動』



文藝春秋

小説

大病院で、手術支援ロボット「ミカエル」を推進する心臓外科医・西條。そこへ、ドイツ帰りの天才医師・真木が現れ、西條の目の前で「ミカエル」を用いない手術を、とてつもない速さで完遂する。この者は、神か悪魔か…。天才心臓外科医の正義と葛藤を描き、医療の在り方や命の意味を問う感動巨編です。

未来のクルマのしくみと今の技術がわかる！

廣田 幸嗣 著 / 『自動車のひみつ』



小学館

児童書

エコカーをはじめ、自動運転と安全の工夫、内燃機関、F1に代表されるレースカー、世界最大級のトラックや油圧ショベルをはじめとする巨大重機のしくみなど、自動車全般のメカニズムと関連技術を、図や写真とともに解説しています。子どもが学べて、大人も楽しめる本です。見返しに自動車史年表もついているおすすめの本です。

桑田佳祐の魂のエッセイ

桑田 佳祐著 / 『ポップス歌手の耐えられない軽さ』



文藝春秋

一般書

日本の音楽シーンの先頭を走り続ける桑田佳祐が、不埒に、真面目に、時に感傷的に綴った全66篇の魂のエッセイ。自身の原点、憧れの音楽家、日本の現状への憂い、これからの「人生の目標」など「ポップス歌手、桑田佳祐が「言葉」として残しておきたかったテーマを全身全霊で書き尽くした、心震わせる1冊です。

家にあるお米からおいしいパンが作れます

リト 史織 著 / 『毎日食べたい生米パン』



永岡書店

教養娯楽

家にあるお米から、丸パンやカンパニユ、ピザにコロネなど、おいしいパンが作れます。作り方はとても簡単。ミキサーの中に、浸水した生米と油、イーストなどの材料を入れて、スイッチオン！生地はミキサーの攪拌のみでOK。グルテンフリー小麦粉、卵、乳製品なしでも、ふわふわもちもちのおいしいパンを、ぜひどうぞ。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

～ Public Library News ～

図書室のわだい

町の図書室へ行ってみよう

白旗小児童が町図書室を見学

12月2日(木)白旗小学校(木山邦博校長)の2年生13人が、町生涯学習センター図書室の見学に訪れました。

今月の案内人



村上 律子さん
(町図書室職員)

この見学会は同センター図書室が毎年、子どもたちに町の図書室や本に慣れ

親しんでほしいとの思いから、町内小学校の依頼に応じて実施。図書室職員が本の借り方や蔵書について子どもたちにわかりやすく解説しています。

公共交通機関を使って町生涯学習センターに来場した白旗小児童たちの中には、はじめて訪れたという子も。職員から説明を受けた子ども達からは「本は何冊ありますか」「おすすめの本は何ですか」「働いている人はどんな仕事をしていますか」といった質問が寄せられました。本田茜さん(糸田区)は、「いろいろな本があって、おとなの人もこどもの人も楽しめるのがよかった」と笑顔を見せました。

読書離れと言われる昨今ですが、これをきっかけに子どもた



▲職員の小屋敷さん(左)と松野さんから町の図書室について学ぶ白旗小児童たち

ちが町の図書室に興味を持ち、家族で本に親しんでくれたらと思います。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館からのお知らせ

公民館自主講座・出前講座のご案内

町公民館では、健康で心豊かな生き方を応援するために、町民の皆さんが講師となって自主的に行う「公民館自主講座」を開催しています。

本年度は、「手工芸教室」4講座、「料理」2講座、「文化・教養」4講座、「音楽」3講座、「スポーツ・健康」9講座の全22講座を開設。一部では、各地域の公民館に出向いて演技を披露するなど、出前講座としても活動しています。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で活動を休止している講座もありますので、各講座の活動状況の詳細については、町教育委員会公民館事務局までお尋ねください。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

を講師に迎え、介護予防教室に参加する北早川区民15人が認知症の症状や患者の支援について学びました。高橋さんは「認知症を学



▲高橋さんから認知症について学ぶ参加者の皆さん

の
高橋恵子さん(御船町)が主催した。熊本県認知症介護指導者の高橋恵子さん(御船町)が主催した。熊本県認知症介護指導者の高橋恵子さん(御船町)が主催した。熊本県認知症介護指導者の高橋恵子さん(御船町)が主催した。

町公民館出前講座 認知症について学ぶ

び地域で支えよう」と題して講演。「団塊の世代が75歳を超える2025年には認知症の高齢者が約700万人になるとも言われています。認知症は、誰にでも起こりうるものです。地域の皆さんと正しく理解すること、認知症患者や家族の尊厳ある暮らしを実現しましょう」と訴えました。

町公民館自主講座 スマホで撮る写真講座

11月30日(火)町生涯学習センター・研修室で、町公民館自主講座「スマホで撮る写真講座(初級)」が開催されました。フリーカメラマンとしてブライダルフォトやイベント撮影、写真セミナーなどを手掛ける井上大輔さん

参加者は自身のスマートフォンやデジタルカメラを手に、準備された落葉やケーキなどを撮影。試行錯誤しながら思い思いの撮影を楽しみました。井上さんは「被写体に思い切っ近づいてみましょう。主役を目立たせることが大切です」と話しました。



▲スマホでの撮影方法を実演する講師の井上さん(右)

(熊本市)が講師を務め、参加した12人が良い写真を撮るためのテクニクを学びました。

Human Rights

人権 ~心豊かに暮らすために~

■「障害者差別解消法」をご存じですか

この法律では「不当な差別的取扱い」を禁止し「合理的配慮の提供」を求めています。そのことによって、障がいのある人もない人も共に暮らせる社会を目指しています。

●「不当な差別的取扱いの禁止」とは

国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者が、障がいのある人に対して、正当な理由なく、障がいを理由として差別することを禁止しています。これを「

不当な差別的取扱いの禁止」といいます。

●「合理的配慮の提供」とは

障がいのある人は、社会の中にあるバリアによって生活しづらい場合があります。

この法律では、国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者に対して、障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたとき(※)に、負担が重すぎない範囲で対応すること(事業者に対しては、

対応に努めること)を求めています。これを「合理的配慮の提供」といいます。

※言語(手話を含む)、点字、拡大文字、筆談、実物を示すことや身振りなどのサインによる合図、触覚など様々な手段により意思が伝えられることをいいます。

内閣府啓発冊子より作成

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)

認知症になっても人生を 楽しみましよう

◆65歳以上の5人に1人が
認知症に

認知症は誰でもなりうる病です。認知症を正しく理解していくことが、自身の「人生」を充実させていくことにつながります。

日本における65歳以上の認知症の人の数は、2012年は約460万人、2020年は約600万人、2025年には約700万人（高齢者の5人に1人）が認知症になると予測されています。

認知症への理解を深め、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる「共生」の社会を創っていくことが重要となります。

◆認知症とは

認知症は脳の病気や障がいなどが原因で認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出る状態をいいます。認知症にはいくつかの種類があり、アルツハイマー型認知症や血管性認知症が有名です。

また、若くても脳血管障がいやアルツハイマー型認知症のために症状が現れることがあります。65歳未満で発症した認知症を若年性認知症といい、3万5700人の若年性認知症患者がいると推計されています。

▼アルツハイマー型認知症

認知症の中で最も多く、脳神経が変性して脳の一部が委縮して

く過程で起こる認知症です。症状はもの忘れて発症することが多く、ゆっくりと進行します。

▼血管性認知症

脳梗塞や脳出血などの脳血管障がいにより発症します。障がいさされた脳の部位によつて症状が異なるため、一部の認知機能は保たれる「まだら認知症」が特徴です。症状はゆっくり進行することもあれば、階段状に急速に進む場合もあります。

▼レビー小体型認知症

現実には見えないものが見える幻視や、手足が震えたり歩幅が小刻みになって転びやすくなるといった症状（パーキンソン症状）が現れる認知症です。

▼前頭側頭葉型認知症

スムーズに言葉が出てこない、言い間違いが多い、感情の抑制がきかなくなる、社会のルールを守れなくなるといった症状が特徴的

です。

◆認知症を早期に発見・対応するために

認知症は、脳梗塞や脳出血を原因とする血管性認知症のように突然発症することもあります。多くの場合は軽度認知障害（MCI）という状態を経過した後認知症に移行することが指摘されています。

軽度認知障害とは、認知症のように普段の生活に支障をきたすほどではないものの、記憶などの能力が低下し、正常とも認知症ともいえない状態のことをいいます。

軽度認知障害患者のすべてが認知症になるわけではありませんが、この段階から運動や食生活の見直しなどの予防的活動を開始することで認知症への進行を遅らせることが期待されています。

また、認知症ではなさそうだと思います。以前よりも忘れが増えたり、もの忘れの程度が同年齢の人に比べてやや強いと感じたら、専門医を受診することも早期発見・対応につながります。

▼認知症に関する相談先

甲佐町地域包括支援センター

☎096・234・1114

では、月1回、認知症疾患医療センターの相談員を交えた「認知症についての相談会」を開催しています。気軽に相談ください。

健康だより

認知症

の話

このコーナーでは、町職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の紹介者は

岩永 一寿 社会福祉士

あなたやご家族が認知症になってしまった時どうしますか。甲佐町地域包括支援センターでは、毎月開催する相談会を通して、専門医の紹介や受診方法、利用可能なサービス案内の助言を行っています。ぜひご活用ください。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町健康推進課
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

1・2月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

1月20日(木) 午前9時

2月17日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

1月17日(木) 午前10時

2月17日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

2月4日(金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

1月11日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

2月18日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

1月11日(火) 午後1時20分

Child-Care

1月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター
(竜野保育園内) ☎096-234-0305

5日(水) 福笑い遊び

7日(金) 凧を作ろう

12日(水) 新聞紙遊び(でこぼこワールド)

14日(金) こまを回して遊ぼう/就労無料相談会

17日(月) 坂道コロコロ遊び

19日(水) 園のお誕生日会を見学しよう

21日(金) 製作(節分)

24日(月) おわんでジャー

26日(水) おやつ作り(変更あり)

28日(金) 風船遊び

31日(月) 園内散歩

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時
体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町健康推進課
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

・町福祉課

☎096-234-1114

・町住民生活課

☎096-234-1113

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Town Development

こうさのまちづくり (甲佐町まちづくり協議会)

甲佐のマチナカに灯るイルミネーション で新年を明るく照らす

■地域資源を活かす甲佐町 まちづくり協議会

甲佐町まちづくり協議会 (大滝祐輔代表理事) は、地域資源を活用した地域活性化の実現を目的に、平成30年6月に設立されました。

同協議会は、町、(一社)パレット(大滝祐輔代表理事)、(株)NOTE(藤原岳代表)、(医)谷田会谷田病院(谷田理一郎理事長)、(株)肥後銀行



▲甲佐町商工会が昨年に引き続き企画・設置した大井手川を彩るイルミネーション

イルミネーションが点灯されました。甲佐町商工会が地域振興事業の一環で昨年に続き企画。地域住民や訪問者などに楽しんでもらうと商工会の役員ら約20人がLED電球などで描かれた新年の干支の虎などを設置しました。作品は1月末まで楽しめます。

(笠原慶久頭取)、甲佐町商工会(中村幸男会長)の6者から構成され、同年7月には「甲佐町における歴史的资源を活用した地域活性化及び地方創生推進に関する連携協定」を締結しています。

■甲佐町商工会の役員が イルミネーション設置

11月20日(土)大井手川が流れる岩下地区で、町のシンボル・鮎などを模した

新しい年への希望を込めて

新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年を終ろうとしています。甲佐のマチナカにも早く元気が戻ってくることを願うばかりです。大井手川に灯るイルミネーションが新年を明るく照らしてくれればと思います。



甲佐町商工会
原 康之さん

- お問い合わせ先
- ・(一社)パレット
palette.kosa@gmail.com
- ・甲佐町商工会
096-234-0272

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

日常生活に「つま先立ち」を取り入れて健康に!

今回は「つま先立ち」を紹介します。家や職場、通勤時にいつでも簡単に行える運動です。日々の生活をつま先立ちで送ることで、大きく3つの効果が挙げられます。

今月の講師



右田 訓文さん
(健康運動実践指導者)

① つま先立ちのトレーニングを行うと「バランス能力」が鍛えられます。普段は足裏を付けて歩くの

で、「立つ」ということにバランスは必要ありませんが、つま先立ちになることで普段使わない筋肉も使用できバランス向上に繋がります。

② つま先立ちの状態でも足を動かさず、下半身の血液循環力が高まります。

③ つま先立ちの状態でも歩くことで、お腹・お尻周り・背中の中筋肉を使い姿勢改善効果があります。

毎日の生活動作をつま先立ちで行うことで、さまざまな効果が得られます。皆さんもぜひ取り入れてみてください。

つま先立ちトレーニング



▲日々の歩行をつま先立ちで行うことでさまざまな効果が得られます。

- お問い合わせ先
- 甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
- 096-235-8712

Events Calender

甲佐町イベントカレンダー【1月】

日	月	火	水	木	金	土
12/26 【日曜当番医】 小屋迫医院	12/27	12/28 夜間窓口 (町税務課) マイナンバーカード 予約者優先夜間窓口 (町住民生活課)	12/29 年末年始閉庁日 (~1/3) 【年末在宅医】 荒瀬病院 谷田病院	12/30	12/31	1 元日 【休日当番医】 荒瀬病院
2 【休日当番医】 小屋迫医院	3 【休日当番医】 桃崎整形外科	4	5 職員採用試験(追加 募集)申込期限 (町総務課)	6 消費生活相談 (老人いこいの家)	7	8
9 【日曜当番医】 荒瀬病院 甲佐町成人式 (町社会教育課)	10	11 1歳6か月児健診 3歳児健診 (町総合保健福祉センター) 法律・人権・行政相談 (町民センター)	12	13 消費生活相談 (老人いこいの家)	14	15 マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)
16 【日曜当番医】 谷田病院	17	18	19 認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課)	20 4か月児健診 7か月児健診 (町総合保健福祉センター) 消費生活相談 (老人いこいの家)	21	22
23 甲佐蚤の市 【日曜当番医】 甲佐眼科クリニック マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)	24	25	26	27 消費生活相談 (老人いこいの家)	28 口座振替日 (町税務課)	29
30 【日曜当番医】 荒瀬病院	31 納期限 夜間窓口 (町税務課) マイナンバーカード 予約者優先夜間窓口 (町住民生活課)	2/1	2/2	2/3 消費生活相談 (老人いこいの家)	2/4	2/5

※やむを得ず中止・延期になる場合があります。詳細については、町公式ウェブサイトや防災行政無線などをご確認ください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。

🌐 <https://www.town.kosa.lg.jp/>

お知らせ

令和4年2月16日(水)から
税の確定申告相談が開始

町では、令和4年2月16日(水)から町・県民税、国民健康保険税の申告相談を行います。会場の混雑を避けるためにも早めにご準備ください。

- ▼ 準備するもの
 - ・収入額を確認できるもの
 - ・給与収入や年金収入のある人は源泉徴収票または支払調書をご準備ください。事業所得のある人は収支内訳書の提出が必要です。
 - ・所得控除額を確認できるもの
 - ・国民健康保険税や介護保険料、後期高齢者医療保険料の納付証明や、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料などの控除証明書など
 - ・そのほか各種控除に必要な書類

▼ 申告期間

令和4年2月16日(水)～
3月15日(火)

※土・日曜日および祝日を除く

▼ 会場

町生涯学習センター研修室

▼ 確定申告書事前作成会

令和4年2月3日(木)から

熊本城ホール(熊本市中央区)で、公的年金を受給されている人を主な対象とした申告書事前作成会が行われます。必要な書類をご確認して、ご利用ください。

▼ お問い合わせ先

町税務課
☎096-234-1112
(内線112)

税務署開設の申告相談会は熊本城ホールで行います

熊本東税務署では確定申告相談会を行います。会場には駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

▼ 申告事前相談会

令和4年2月3日(木)～
2月15日(火)

※土・日曜日および祝日を除く

▼ 通常の確定申告相談期間

令和4年2月16日(水)～
3月15日(火)

※2月20日(日)と2月27日(日)に限り、休日も開設します。

▼ 受付時間

午前9時～午後4時

▼ 申告相談会場

熊本城ホール(熊本市中央区桜町3番40号)

※2月3日(木)～3月15日(火)は熊本東税務署での申告相談は受け付ません。

▼ スマホで申告書が作れます
国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」ではスマートフォンから所得税の確定申告書作成が可能です。

▼ お問い合わせ先
熊本東税務署

☎096-369-5566
(内線112)

償却資産の申告は
1月31日(月)までに

法人や個人で、工場・商店・農業などの経営をしている人や不動産業で駐車場やアパートなどを貸し付けている人が、その事業のために所有する構築物、機械、器具、備品などを償却資産といい、固定資産税が課税されます。
令和4年1月1日現在で償却資産を所有する人は、期限までに資産の種類・取得価格などを記載した申告書を町税務課に提出してください。
なお、10キロワット以上の太陽光発電設備も固定資産税の対象となりますので、申告が必要となります。

▼ 本年度の提出期限
令和4年1月31日(月)

▼ お問い合わせ先

町税務課
☎096-234-1112
(内線112)

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
1月1日	荒瀬病院	096-234-1161
1月2日	小屋迫医院	096-234-0165
1月3日	桃崎整形外科	096-235-8111
1月9日	荒瀬病院	096-234-1161
1月16日	谷田病院	096-234-1248
1月23日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
1月30日	荒瀬病院	096-234-1161

tax

町税などの滞納処分(11月分)

種別	件数・金額など
捜索	2件
差し押さえ件数	21件
公売回数	0回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	307,131円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第100回～

「養蚕（ようさん）について」 石坂 妙 町文化財保護委員（吉田区）

宮内地区社会教育センター（旧宮内小学校）には「甲佐町民俗資料館」が併設されており、かつて使われた養蚕の道具が保存・展示されています。今回は甲佐町の養蚕がどのように普及していったのか、調べてみました。

江戸時代の中ごろに八丁村の庄屋であった小山田家に保管されていた古文書『寶曆（ほうれき）四年（1754）・當用日記 戌閏二月朔日（ついたち）・八丁村庄屋兵吉』には「蚕ヲ養ウ様ニト被仰付事（仰せ付けらる事）」という記述や「寶曆五年（1755）亥年ヨリ御國中（肥後国）蚕ヲ仕立仰様ニト上ミヨリ仰付ケラレ…」という記載がみられます。役人によって桑の実二十粒完（ずつ）が配られ、各家庭で桑の苗を育てたところからこの町の養蚕が始まっ

たと思われます。

細川藩が養蚕を奨励した背景には、洪水や早魃（かんばつ）で、人々の生活が疲弊していたことがあったのでしょう。甲佐の地で奨励された養蚕は後に、西日本初の民間による製糸工場「緑川製糸場」設立に代表される産業近代化の礎（いしずえ）となりました。

明治初期から盛んだった養蚕も昭和50年を過ぎると農家数が激減します。甲佐町民俗資料館の民具は、養蚕が盛んだった当時の面影を今に伝えています。



与えられた桑の葉を食べ育てる蚕の幼虫

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎ 096-234-2447（内線322）

マイナポータルで健診結果を確認できます
マイナポータルとは、政府が運営するオンラインサービスです。自分専用のサイトから、行政手続きの検索やオンライン申請ができたり、行政からのお知らせを受け取ったりすることが出来ます。

健康保険証利用の申込みをしたマイナンバーカードをお持ちの甲佐町国民健康保険被保険者または甲佐町後期高齢者医療被保険者は、マイナポータルで特定健診の結果を閲覧できるようにしました。詳しくは、お尋ねください。
▼お問い合わせ先 町住民生活課

☎ 096・234・1113（内線107）
子ども食堂の開設・運営を支援します
県では、県内の子ども食堂の開設や運営に関する課題解決などを支援する「熊本県子ども食堂等応援事業」を実施しています。

子ども食堂の新規開設や運営などで困っている人はお気軽に連絡ください。
子ども食堂を応援したい人の申し出もお受けしています。
▼主な支援内容
・相談支援
・広報活動
・講習会の開催
・支援者とのマッチング
・アドバイザー派遣
▼お問い合わせ先
（福）熊本県ひとり親家庭福祉協議会
☎ 096・331・6735

県では、子ども連れの人が出掛けしやすい環境づくりを推進するとともに、子どもや子育てに寛容な社会へのきつかけになることを目的にキャンペーンを実施中です。ラッピングバスやポスター掲示のほか、お出掛けの際に親切にされてうれしかったといった、ほっこりするお出掛けエピソードを募集しています。
詳しくは、「子どもと子育てにやさしいまなざしキャンペーン」で検索してください。
▼お問い合わせ先 県子ども未来課
☎ 096・333・2225

environmental preservation			
クリーンセンターへのごみ搬入量（11月分）			
種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	213,100	12,180	9,400
資源ごみ	21,480	▲2,950	▲1,240
粗大ごみ	5,790	720	▲1,240
合計	240,370	9,950	6,920

※単位：kg

traffic safety		
事件・事故件数		
種別	発生件数	
	11月	年累計
人身事故	0	6
物損事故	19	133
盗難など	0	1

11月30日現在

fire prevention		
出動火災件数		
種別	発生件数	前年比較
家屋	2	(1)
原野	8	(7)
その他	10	(4)
合計件数	20	(12)

12月15日現在（カッコ内は前年比較）

お知らせ

高齢運転者のドラレコ設置費用を補助します

熊本県交通安全推進連盟では、65歳以上の運転者を対象にドライブレコーダーの購入・設置費用を最大で1万円補助します。

期間内に協力店舗で購入・設置が完了したドライブレコーダーを対象に、先着700台程度の補助を行います。協力店舗などの詳細は、県ホームページをご確認ください。

▼対象期間

12月6日(月)～令和4年2月28日(月)

▼お問い合わせ先

熊本県交通安全推進連盟
(県くらしの安全推進課内)
096-3333-2293

ペットからの感染を防止しましょう

動物は人に感染する病原体を持つている可能性があります。ペットから飼い主への感染を予防するため、過剰なふれあいは控えましょう。

また、ペットに寄生するノミやマダニを介した感染を防ぐため、寄生虫の駆除やペットに定期検診を受けさせるなど、日常の健康管理に努めましょう。かかりつけの動物病院があると、飼い方や病気の予防に関する相談ができ、安心です。

▼お問い合わせ先

御船保健所
096-282-0016

「ふるさとの川をきれいにしたい」を応援

県が管理する河川において、美化活動に取り組むボラン

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「YOUスポーツ&カルチャークラブ」
1月のアユスポ・カレンダー



放課後自習室

参加者の皆さん

地域のゴミ拾いも頑張ってます！

● スポンジテニス教室 &

バドミントン教室

甲佐小体育館

月曜日(祝日除く) 午後7時30分

● 少年柔道スクール

甲佐中武道館「甲心館」

・中学生の部

月・水・木・金・日曜日

・小学生の部

月・水・金曜日

いずれも午後7時

● 卓球教室

町生涯学習センター・ホール

水・金曜日(祝日除く) 午後7時

● ノルディックウォーキングスクール

甲佐町役場周辺

第1・2・3月曜日 午前10時

● トランポリンスクール

特別養護老人ホーム桜の丘

金曜日 午後5時30分

● サッカースクール

甲佐中グラウンド など

火・木・金曜日 午後7時

土・日曜日 不定期

● 女子サッカースクール

甲佐中グラウンド など

水・金曜日 午後7時30分

土・日曜日 不定期

● 放課後自習室

デイサービスセンター「しゃらの樹」など

月～金曜日 午後4時30分

■ お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

096-234-2447(内線325)

Information

甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集します

町では、令和4年度登録の甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集します。

甲佐ブランド「こうさんもん」認定制度は、本町の豊かな自然の中で育った農作物や加工品など魅力のある商品を町のブランド品として認定し、町や甲佐町商工会などが応援することで本町の活性化を目指すものです。

▶認定基準

- ①本町らしさを表現している商品であること(名称やデザインなど本町を表現するもので、イメージアップにつながる商品であることや、原料の一部に本町産のものを使用していること)
- ②商品に独自性・優位性があること(ほかの産地や類似商品と比較して、商品の特性に独自のこだわりがあること)
- ③安全性・生産性・販売体制・認定後の意欲が整っていること

▶申請者の条件

申請者は、次の①～③のいずれかの条件を満たすものとします。

- ①個人の場合
町内在住かつ町内に生産もしくは製造拠点が存在すること
 - ②法人の場合
町内に生産もしくは製造拠点が存在すること
 - ③町との連携の中で生産委託を受けたものであること
- ▶申請期限
令和4年1月28日(金) 午後5時
- ▶認定審査会
令和4年3月(予定)
- ※申請書類や申請に関する詳細は、町地域振興課にお尋ねください。



◀あなたも甲佐の新たな特産品を手掛けてみませんか

●お問い合わせ先 町地域振興課 096-234-1154

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、ありがとうございます。氏名掲載に同意いただいた寄附者の皆さんを一部ご紹介します。

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・阿南真奈美様	大分県
・石坂 薫 様	神奈川県
・木下かおり様	熊本市
・清水 徳雄様	東京都
・桑原 勇太様	群馬県
・高山 光平様	千葉県
・岡本 進 様	神奈川県
・古川 延幸様	滋賀県
・小山久美子様	大阪府
・小山 辰徳様	大阪府
・堤 武志様	静岡県
・青山 直樹様	愛知県
・山本 真土様	千葉県
・大河内良平様	東京都
・丹羽 隆 様	愛知県
・金城 広史様	沖縄県
・江原 公洋様	福岡県
・青山 幸公様	東京都
・園田 隆文様	京都府
・池守 望 様	東京都
・趙 浩童様	埼玉県
・佐藤 永典様	福岡県
・河村 健 様	大阪府
・渡川美弥子様	広島県
・鈴木 正治様	東京都
・伊藤 拓也様	北海道
・小山 直樹様	東京都
・赤星 淳子様	益城町
・小野田裕一様	神奈川県
・劉 暢 様	埼玉県
・高橋 祐二様	岐阜県
・鏡原小百合様	埼玉県
・黒田 建一様	京都府
・鶴見 栄 様	栃木県
・米山 正史様	千葉県
・阿部 京子様	東京都
・金澤 憲吾様	東京都
・松岡 ゆり様	熊本市
・河野 真人様	愛媛県
・大嶋 智 様	北海道
・岡崎 宏 様	岡山県
・佐々木成治様	大阪府

ほか多数

▶令和3年度寄附金額合計
233,834,000円 (11月30日現在)

▶町公式ウェブサイト
「ふるさと納税」ページ
<https://www.town.kosa.lg.jp/q/aview/136/233.html>

■お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154 (内線232)

ティア団体などを募集していません。きれいな川を保つために、皆さんのご協力をお願いします。

ご希望に応じて、軍手やごみ袋などの支給、障害保険の加入、ごみの運搬・処分などの支援が受けられます。詳しくは、「くまもと マイ・リバー・サポート」で検索！

▼お問い合わせ先
県上益城地域振興局土木部
維持管理調整課
☎0967-72-1102

海でなにかあったら「118番」!

118番は、海上における事件事故に対し、迅速かつ的確に対応するための海上保安庁緊急通報用電話番号です。聴覚や発話に障がいを持つ方を対象に、スマートフォンなどを使用した入力操作により、海上保安庁への緊急時の

通報が可能となる「NET18」を運用しています。事前登録制ですので、「entry@net18.jp」へ空メールを送信し、返信された登録用メールの案内に従って登録してください。

▼お問い合わせ先
第十管区海上保安本部総務課
☎096-250-9800

開催

全国一斉生活保護相談会を開催します

熊本県青年司法書士会および全国青年司法書士協議会は、生活保護に関する全国一斉の無料相談会を開催します。

「コロナの影響で職を失った」「病気や高齢のため、仕事をすることができない」「生活保護を受けているが、悩みや困っていることがある」

くらし安全

1月10日は110番の日
110番は、「緊急通報ダイヤ

る」などのお悩みがある人はぜひご相談ください。

相談は、面接相談と電話相談で行います。面接相談は事前予約が必要です。令和4年1月28日(金)正午までにお電話にてお申し込みください。

▼日時
令和4年1月30日(日)午前10時～午後4時

▼相談会場
熊本県司法書士会館2階
(熊本市中央区大江4-4-34)

▼電話相談
☎0120-052-088

▼ご予約・お問い合わせ先
司法書士 大村英樹
☎0964-27-5357

①必ず立ち止まってから通報してください。移動しながらの通話は途切れることがあります。

②通報場所を正確に伝えてください。市町村名と目標物を伝えてください。

③通話終了後は、しばらく電源を切らないでください。110番センターから、不明な点をお尋ねする場合があります。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
☎096-282-1110

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～1月～

●作品展示「山口家親子展」

新成人に向けた山口栄治さん・瀬南さん・彩瀬さん(田原区)の書道や絵画作品を展示します。

▶期間 1月7日(金)～19日(水)
▶主催 山口家(栄治さん・瀬南さん・彩瀬さん)

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



▲新成人へ贈る祝福のメッセージをご覧ください



柚子

うたごよみ 睦月

〔短歌〕

渡辺幸士選

黄葉の日毎色増す銀杏の向かいの窓に雄姿を映し
池田キヨ子

妹と晴たる日には佐俣の湯露天風呂にて紅葉眺める
赤星 文子

花のかげ夫の遺影は頬笑みて夕餉ゆうげに供ゆ焼酎を待つ
塚原 暁益

鳴き声に誘われ外に出てみれば猫ときらめく星に出会えり
緒方 明美

あちこちにイルミネーション輝きて甲佐の夜が華やぎて見ゆ
内田乃武子

七五三集いて祝う宮参りおめかし笑顔に老いも喜び
吉永由紀子

夜のシャワー全開にして吾を洗うひと日の悔いを残さぬために
渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士選

「せかせか」

せかせかと化粧もはしよる年の暮れ
川村 文子

せかせかと急ぐことなし独り者
清川みどり

「年のくれ」

何となく先が楽しみ年のくれ
日隈 俊郎

年の暮れ変わることなき独り者
渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美選

雪見障子

和風の家の心地良さ
広田みどり

雪見障子

外人客もワンダフル
下山 千恵

雪見障子

流行の家はドアばかり
志垣 光

雪見障子

外の景色に癒さるる
佐藤 葵

雪見障子

雪が肴で飲もかねえ
平井やよい

雪見障子

上り込うどる松の陰
長原 産賀

雪見障子

中腰で見る狭い庭
光永 六

雪見障子

待ち草くたび臥れて酔え喰くらう
井元あさみ

雪見障子

慰めらるる手酌酒
日高 美里

雪見障子

初雪はまだ降らんねえ
上田 梅清

雪見障子

夕焼け照らす窓ガラス
中村 南幸

雪見障子

惚れ惚れさする臥龍梅
北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

11月11日(木)～12月10日(金)

birth				
お誕生おめでとう				
住所	氏名	性別	年齢	保護者
仁田子	柳井 杏妃	女	博	光
下横田	櫻原 一翔	男	成	人
下横田	米原 天馬	男	竜	馬
船津	松本 怜志郎	男	圭	司
下横田	平田 美海	女	祐	樹
白旗	奥名 昭博	男	宏	紀
ほか1人				

marriage	
ご結婚おめでとう	
今月の婚姻夫婦	4組

condolence				
お悔やみ申し上げます				
住所	氏名	年齢	世帯主	
上早川	本田ノブ子	95	ノブ子	
横田	田上ムラエ	97	悦子	
白旗	渡邊テル子	96	正孝	
糸田	本郷トキエ	101	昭宣	
上早川	木村 義廣	90	篤博	
仁田子	大手 一郎	71	美代子	
船津	植田 幸代	78	幸代	
早川	岡部あつ子	89	あつ子	
府領	一村憲次郎	83	サツキ	
早川	櫛山 勝輝	88	貞子	
田口	布田亥子雄	97	亥子雄	
糸田	奥名 正利	92	政成	
東寒野	古閑 國盛	74	智子	
津志田	中村スミエ	95	スミエ	
ほか4人				

data		
甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	4,951	▲4
女	5,376	▲7
計	10,327	▲11
世帯数	4,371	5

令和3年11月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



ヤーコンのキンピラ

ご存じですか？

あけましておめでとうございます。ごちそう三昧のお正月を過ごしている人も少なくないかと思います。しばらくは胃や腸を休ませてあげましょう。

皆さんはヤーコンをご存じですか。見た目はサツマイモのようですが、ほとんどでんぷん質を含まないヘルシー野菜です。一方で、ヤーコンには悪玉菌を減らすといった整腸作用のあるオリゴ糖が含まれます。また、血中総コレステロール、中性脂肪、血糖値、血圧などを低下させる働きもあると言われております。ヤーコンは生食も可能です。シャリシャリとした歯ごたえから“畑の梨”とも呼ばれております。切った後に水にさらしておくと変色を防げますよ。



作り方

- ①ヤーコンの皮をむいたら長さ5拵程度にそろえた、太めの千切りにしましょう。
- ②水に5分程度さらして、あく抜きしたらざるに上げ、キッチンペーパーで軽く水気をふきとります。
- ③ニンジンも同様に、少し太めの千切りにしましょう。
- ④大き目のフライパンにゴマ油を熱し、千切りにしたニンジンを手早く炒め、全体に油がまわったらヤーコンを加えて強火で2～3分炒めます。
- ⑤中火にして調味料を加えます。フライパンの底が見えるまで煮汁がなくなったら完成です。

材料 (4人分)

ヤーコン	300g
ニンジン	100g
煎りゴマ	大さじ1.5
薄口しょうゆ	大さじ2.5
赤酒	大さじ2

編集後記

風を切りながら多くのランナーが甲佐路を駆け抜ける熊本甲佐10マイルロードレース大会。冬の甲佐で繰り広げられる熱い闘いがない2度目の師走が終わろうとしています。

春のスポートフェスタ、夏のあゆまつり、秋の産業文化祭と甲佐蚤の市、そして冬の10マイル。コロナ禍でこのまちの風物詩が姿を消して早2年。「広報こうさ」では、にぎわいや交流を失った皆さんに少しでも楽しんでもらえるような紙面を届けようと取り組んできました。おかげさまで『この前の広報紙は良かったねえ』とお声をいただくことも増え、その度に内心ではむせび泣くほど歓喜しています。イベントがある度に、カメラ片手に走り回っていた頃を懐かしく思います。今できることを楽しもうと想いを新たにす年の瀬です。

(と)



一村 聖連さん
Ichimura Seren

〔仁田子区〕

いちむら せれん / 第100回全国
高校サッカー選手権出場。
Son's 甲佐、甲佐中サッカー部
を経て大津高校サッカー部入部。
フォワードとして背番号11を
背負い、名門大津の攻撃を牽引。

感謝の想いを胸に冬の選手権 で県勢初の全国制覇を誓う

「小・中学生の時にお世話
になったコーチや仲間たちに、
今の自分のサッカーを見ても
らいたいです」と話すのは、
12月28日（火）開幕の第
100回全国高校サッカー選
手権大会に出場する一村聖連

選手（大津高校3年・仁田子
区）。県代表の大津高校サッ
カー部で11番を背負うストラ
イカーだ。
夏のインターハイと並んで、
全国の高校サッカー部が頂点
を競うこの大会は、都道府県

予選を勝ち上がった48チーム
が冬の国立競技場を目指す。
一村選手は、フォワードと
して攻撃の中核を担い、県大
会4試合で3ゴールを決める
など、3年ぶりとなる同校の
選手権出場に大きく貢献した。
「昨年はコロナ禍による活動
制限のため、思うように練習
ができない期間もありました
それでも今できることを考え
て、地道に取り組んできたこ

とが現在につながっていま
す」と寮生活を送りながら
サッカーに向き合った日々を
振り返る。そんな毎日を通じ
ず中で見えてきたのは、サッ
カーがしたいという純粋な想
いとその実現のために支えて
くれる家族や周囲への感謝
だったという。

「小学3年から参加した
Sons（サンズ）甲佐でサッ
カーの楽しさを知り、甲佐中
サッカー部で勝者の喜びや敗
者の悔しさ、それらを仲間と
分かち合うことの素晴らしさ
を学びました。このコロナ禍
で、そういった自身の原点を
見つめ直せたのは良かったで
す」

高校3年生にとって最後の
大会となる冬の選手権。全国
各地から集う選手たちと同様
これまでの人生の多くをサッ
カーに捧げてきた一村選手は、
「目指すは全国制覇。全てを
出し切るひたむきなプレーを
通して、自身を育ててくれた
皆さんに感謝を伝えられた
ら」と国立競技場での決戦を
目指して仲間とともに緑の
ピッチを駆け抜ける。